

白糠高校 魅力化 プロジェクト vol.3

■「3つのお願い」

白糠高校と白糠町が協働して白糠高校の魅力アップを図る「白糠高校魅力化プロジェクト」では、関係機関・各企業の皆さんに、次の「3つのお願い」をしています。

①「企業見学体験」や「インターシップ」の機会・場の提供

・地域の高校生として、白糠の産業やなりわいを知るため、企業見学体験や実際に仕事場で職業体験を行うインターシップの機会と場の提供をお願いしています。

②「ゲストティーチャー(授業協力講師)」の派遣

・地域の方々に高校に来ていただいて講話等の授業協力をお願いするものです。三年生の進路決定に向けては、地域企業の方々に面接官になっていただき、模擬面接指導も行っています。

③「ふるさと参観日」「明日の青少年を考える集い」ふるさと教育報告会」への参加

・高校の教育活動を町民の皆さんに知っていただくため的心愿です。全町を挙げて行っている「ふるさと参観日」や「明日の青少年を考える集い」ふるさと教育報告会」への参加をお願いします。

白糠高校は道立の学校ですが、白糠町と共に歩む学校づくりを行っています。

多くの町民の皆さんに「3つのお願い」について、ご理解とご支援をたまわりますようお願い申し上げます。

(地域教育コーディネーター 庄子)



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 73



久遠塾 ☎ 090-3489-2754 13:00~20:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

3年BS理科で『ペーパークロマトグラフィー』の観察をしました！

クロマトグラフィーとは、混合物をその構成成分に分離し、分析するための化学的手法のことです。

まず、ろ紙の下端付近に黒と青の油性ペンと水性ペンのインクを4つ付け、水または50%のエタノール水溶液を浸して、水が徐々に上昇する際のインクの変化を観察しました。すると、水では油性ペンは黒・青とも分離せず点のままで、水性ペンは黒・青とも分離し、水がしみこんで紙を上昇することに従ってインクがさまざまな色に分かれていきました。



ろ紙にインクの点を付ける様子
生徒は真剣に観察をしていました

一方、エタノールでは、油性ペンは黒・青とも上昇するものの色分けしませんでした。水性ペンは黒・青とも水より速く上昇し、色分けしました。

以上の実験・観察によりインクの中に混合された複数の色の染料が水などによって分離し、それぞれの色が明らかになりました。

生徒たちは、普段使っている水性ペンのインクが、単純に一色の染料からできているのではなく、いくつかの色の混合物であることを自分の目で確認し、興味深く観察しながら理解していました。